

令和5年度当初予算(案) 附属資料

ページ

産業・労働

- 行ってみたい神奈川の魅力づくり…………… 1
 - 一部(新)・観光振興計画推進事業費…………… 3
 - 一部(新)・テーマ別観光プロモーション事業費…………… 4
 - 一部(新)・海外市場別観光プロモーション事業費…………… 5

県民生活

- 多文化共生の地域社会づくり…………… 6
 - 一部(新)・留学生支援の取組…………… 7
 - ・ベトナムとの友好関係強化…………… 8
- マグネット・カルチャーの取組…………… 9
 - (新)・紅葉ヶ丘の広場活性化事業…………… 10
 - ・共生共創事業…………… 11
 - ・県営団地におけるシニア合唱事業…………… 11

(注) 各表中の金額は、表示単位未満切り捨てのため合計と符合しないことがある。

国際文化観光局

行ってみたい神奈川の魅力づくり

1 目的

新型コロナウイルス感染症の影響による環境の変化を踏まえて改定する「第5期神奈川県観光振興計画」に基づき、「観光により地域が輝く神奈川」を目指すため、戦略的なプロモーション等を実施するとともに、地域の主体的な取組を支援することで、神奈川の魅力づくりを推進する。

2 予算額（国際文化観光局） 7億6,293万円

3 主な事業内容（国際文化観光局の主な事業）

区分	主な事業名及び事業概要	5年度当初予算額
	(1) 観光データの活用	2,750万円
一部 新	① 観光振興計画推進事業費 「第5期神奈川県観光振興計画」で定める目標の達成状況の検証や、観光施策におけるPDCAサイクルの確立を行うため、スマートフォンの位置情報等の活用により、国内観光客に加えて、新たに外国人観光客を対象とした観光データを収集・分析する。	1,454万円
	② 観光客実態調査事業費 本県を訪れた国内外の観光客の属性やニーズ等を把握・分析するため、アンケート調査を実施し、効果的な観光施策の展開に活用する。	1,295万円
	(2) 観光資源の発掘・磨き上げや地域で活躍する観光人材の育成	1,906万円
	③ 神奈川県観光魅力創造協議会運営事業費 国内外の観光客の誘致を促進し、地域経済の更なる活性化を図るため、神奈川県観光魅力創造協議会の運営及び事業支援を行い、観光コンテンツの発掘・磨き上げや、魅力的な周遊コースの開発等を行う。	1,456万円
	④ かながわ認定観光案内人認定事業費 外国人観光客の誘致を促進するため、自然、歴史、食、文化等の観光コンテンツに高い専門性を有する通訳ガイドを育成し、「かながわ認定観光案内人（Official Kanagawa Tour Guide）」として認定する。	450万円
	(3) 観光客の受入環境整備	3,022万円
	⑤ 観光客受入環境整備費補助 観光客が快適に滞在できる環境づくりや新たな観光需要に対応するため、多言語表記の整備やマイクロツーリズム、DX整備等に取り組む民間事業者に対して補助する。 ・補助率：1/2 補助上限額：100万円	3,022万円
	(4) 地域の特徴や意見を踏まえた国内外への戦略的プロモーション	6億4,546万円
	⑥ 観光の核づくり推進費補助 横浜、鎌倉、箱根に次ぐ国際観光地の創出に向けたネクストステージとして、観光の核づくり地域である城ヶ島・三崎、大山、大磯の3地域における民間事業者と連携した主体的かつ効果的な取組等に対して補助する。	3,000万円
	⑦ 国内観光プロモーション事業費 観光客の誘致促進を図るため、デジタル技術を活用したプロモーションを展開するとともに、鉄道事業者やガイド団体、地域と連携した取組等を行う。	1億9,107万円
	⑧ 国内観光プロモーション事業費補助 県外からの誘客や県内周遊を促進するため、（公社）神奈川県観光協会が行う観光情報の発信等に対して補助する。	3,387万円
一部 新	⑨ テーマ別観光プロモーション事業費 外国人観光客の誘致を促進するため、富裕層やMICEに係る誘致事業に加えて、新たにサステナブルツーリズムの推進に取り組むなど、多様なニーズや客層に対応したテーマ別のプロモーションを行う。	2,092万円

区分	主な事業名及び事業概要	5年度当初予算額
一部 新	⑩ 海外市場別観光プロモーション事業費 外国人観光客の誘致を促進するため、中国、アメリカ、ベトナムに加えて新たにイギリスに設置する観光レップを通じて観光情報の収集やセールス等を行う。	3,304万円
	⑪ 民間事業者等連携観光振興促進事業費 外国人観光客の誘致を促進するため、(一社) 関東観光広域連携事業推進協議会(関東広域DMO)との連携事業など、誘致促進効果が高いと考えられる取組について、民間事業者等と連携したプロモーションを行う。	270万円
	⑫ 外国語観光情報発信事業費 外国人観光客の誘致を促進するため、外国語観光情報ウェブサイトやSNSを活用して本県の観光情報を多言語で発信する。	5,094万円
	⑬ ベトナム文化等交流事業費 将来にわたる両地域の継続的な成長と発展を目指し、文化、食、観光、経済など幅広い分野で相互交流を促進するため、「ベトナムフェスタ in 神奈川」及び「KANAGAWA FESTIVAL in HANOI」の開催の支援等を行う。	5,480万円
一部 新	⑭ マグネット・カルチャーの取組 共生社会の実現や未病改善を後押しする「共生共創事業」、県営団地でのシニア合唱事業、日本大通りで発表の場を提供する「マグカル開放区」に加え、新たに紅葉ヶ丘の広場の活性化に取り組むなど、魅力的なコンテンツの創出と発信、人材育成、情報発信を行う。	2億2,809万円
(5) 観光関連産業の成長促進		4,067万円
	⑮ アンテナショップ運営委託事業費 アンテナショップ「かながわ屋」における県産品の展示・販売を通じて、神奈川の魅力を広く発信し、認知度の向上を図る。	2,357万円
	⑯ かながわ産品魅力発信事業費補助 「かながわの名産100選」をはじめとする県産品の発掘・魅力発信や、物産展への出展、オンライン販売サイトの運営等を通じた観光PRを行う事業者に対して補助する。	1,710万円
合 計		7億6,293万円

<参考> 予算額 (他局の主な事業)

区分及び主な事業名	5年度当初予算額
観光資源の発掘・磨き上げや地域で活躍する観光人材の育成 三浦半島魅力最大化プロジェクト推進費 観光客の受入環境整備 観光客受入れのための県立公園等における「トイレプロジェクト」など	4億9,110万円
合 計	4億9,110万円



⑦～⑫ 観光客誘致のためのプロモーション



⑩ 海外の旅行会社を対象としたプロモーション

問合せ先					
【①～③、⑤】	国際文化観光局	観光戦略担当課長	北見	電話	045-210-5761
【④、⑥～⑫、⑮、⑯】	国際文化観光局	観光プロモーション担当課長	重田	電話	045-210-5762
【⑬】	国際文化観光局国際課	課長	今井	電話	045-210-3740
【⑭】	国際文化観光局	マグカル担当課長	中里	電話	045-285-0760

一部 **新** 観光振興計画推進事業費

1 目 的

「第5期神奈川県観光振興計画」で定める目標の達成状況の検証や、観光施策におけるPDCAサイクルの確立を行うため、スマートフォンの位置情報等の活用により、国内観光客に加えて、新たに外国人観光客を対象とした観光データを収集・分析する。

2 予算額 1,454万円

3 事業内容

項目	事業内容	5年度当初予算額
国内観光客動態調査	約1,800箇所の観光資源において、観光客の属性（居住地・性別・年齢層）や周遊状況をリアルタイムで把握・分析	754万円
外国人観光客動態調査	市区町村・観光地別に外国人観光客の属性（国籍等）を把握・分析	700万円
合 計		1,454万円

問合せ先

国際文化観光局 観光戦略担当課長

北見 電話 045-210-5761

一部 **新** テーマ別観光プロモーション事業費

1 目的

外国人観光客の誘致を促進するため、富裕層やMICEに係る誘致事業に加えて、新たにサステナブルツーリズムの推進に取り組むなど、多様なニーズや客層に対応したテーマ別のプロモーションを行う。

2 予算額 2,092万円

3 事業内容

項目	事業内容	5年度当初予算額
富裕層誘致事業	富裕層旅行商品を取扱う海外の旅行会社等を対象に、県内の富裕層向け観光コンテンツ等を紹介するファムツアーなどを実施	550万円
MICE誘致事業	ユニークベニュー体験会やユニークベニューのプロモーション動画の作成などを実施	551万円
訪日教育旅行誘致事業	台湾教育関係者向け現地セミナー・個別相談会への参加や台湾教育関係者の招聘を実施	162万円
風魔忍者プロモーション事業	KANAGAWA FESTIVAL in HANOIにおいて、風魔忍者ショーを実施	648万円
サステナブルツーリズム推進事業	サステナブルの視点を取り入れた県内観光コンテンツの磨き上げやプロモーションを実施	180万円
合 計		2,092万円

問合せ先

国際文化観光局 観光プロモーション担当課長 重田 電話 045-210-5762

一部^新 海外市場別観光プロモーション事業費

1 目的

外国人観光客の誘致を促進するため、中国、アメリカ、ベトナムに加えて新たにイギリスに設置する観光レップ※を通じて観光情報の収集やセールス等を行う。

※ 観光レップ

Representative の略で、「代理人」と訳される。依頼者から委託等を受けた現地の観光事情に精通している事業者等が、依頼者に代わり現地の旅行事業者等に対して、観光客誘致のためのセールス活動等を行う。

2 予算額 3,304万円

3 事業内容

項目	事業内容	5年度当初予算額
中国市場 アメリカ市場 ベトナム市場 イギリス市場	観光レップを活用したプロモーションの実施 ・現地旅行会社等向けセールス ・情報収集及び発信 ・現地旅行会社等の招請 ・観光展等への出展 等	3,304万円
台湾市場	オンラインプロモーションの実施	

問合せ先

国際文化観光局 観光プロモーション担当課長 重田 電話 045-210-5762

多文化共生の地域社会づくり

1 目的

外国籍県民等が暮らしやすい環境づくり、神奈川で暮らし学ぶ留学生への支援、地域における多文化理解の推進などに取り組み、国籍にかかわらず、お互いが理解し合い、県民一人ひとりが生きがいを持って共に笑い、心豊かにくらすことができる多文化共生の地域社会づくりを進める。

2 予算額（国際文化観光局） 6億 954万円

3 主な事業内容（国際文化観光局の主な事業）

区分	主な事業名及び事業概要	5年度当初予算額
(1)	多文化理解の推進	2億6,027万円
	① 多文化共生推進事業費 県民の多文化理解を更に促進するため、民族団体やNPO等とともに実施する多文化共生事業の企画運営に対する支援等を行う。	973万円
	② ベトナム文化等交流事業費 将来にわたる両地域の継続的な成長と発展を目指し、文化、食、観光、経済など幅広い分野で相互交流を促進するため、「ベトナムフェスタ in 神奈川」及び「KANAGAWA FESTIVAL in HANOI」の開催の支援等を行う。	5,480万円
	○ その他 地球市民かながわプラザ指定管理費（事業費）等	1億9,572万円
(2)	外国籍県民等も安心してくらす地域社会づくり	2億1,846万円
一部 新	③ 多言語情報支援事業 外国籍県民等が安全・安心に過ごすことができる環境をつくり、多文化共生社会を実現するため、「多言語支援センターかながわ」において多言語での情報支援を行う。また、外国人ヤングケアラーを支援するため、外国語対応が必要な家庭への通訳支援を行う。	5,415万円
	④ 地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業 地域における日本語教育の総合的な体制づくりを進めるため、各地域にコーディネーターの配置等を行うとともに、日本語教室の運営等に取り組む市町村に対して補助する。	5,424万円
	○ その他 外国籍県民施策推進事業費等	1億1,005万円
(3)	外国人が活躍できる環境づくり	1億3,081万円
一部 新	⑤ 留学生支援事業費 多文化共生社会及びグローバル人材が活躍する活力ある神奈川の実現を図るため、「かながわ国際ファンクラブ KANAFAN STATION」の相談体制を強化するとともに、大規模交流会や県内の文化・歴史等を学ぶ交流プログラムなど、留学生の交流の機会等を拡充する。	5,104万円
一部 新	⑥ 留学生就職支援事業費 留学生の県内定着を図るため、就職支援講座や合同会社説明会を開催するとともに、新たに留学生と県内企業との交流会を開催するなど、留学生の県内就職に向けた取組を拡充する。	2,171万円
	○ その他 海外人的ネットワーク形成事業費等	5,806万円
	合 計	6億 954万円

<参考> 予算額（他局の主な事業） 3,795万円

構成施策名	事業概要	5年度当初予算額
(1) 多文化理解の推進	人権教育の指導者研修等の開催や関係資料の整備等	1,102万円
(2) 外国籍県民等も安心してくらす地域社会づくり	労働問題全般にかかる労働者や事業主等への指導・助言等	607万円
	日本語学習支援が必要な生徒への日本語教育の充実等	1,756万円
(3) 外国人が活躍できる環境づくり	県内企業の海外展開を支援するための留学生を対象とした合同会社説明会の開催等	330万円
	合 計	3,795万円

問合せ先

国際文化観光局国際課

課長 今井 電話 045-210-3740

一部 **新** 留学生支援の取組

1 目的

多文化共生社会及びグローバル人材が活躍する活力ある神奈川の実現を図るため、留学生の県内定着に向けた支援として、「かながわ国際ファンクラブ KANAFAN STATION」を拠点に、各種交流会等を開催するとともに、留学生の県内就職に向けて、就職支援講座や合同会社説明会等を開催する。

2 予算額 7, 275万円（留学生支援事業費、留学生就職支援事業費）

3 主な事業内容

一部 **新** (1) 留学生支援事業費 5, 104万円

ア 「かながわ国際ファンクラブ KANAFAN STATION」の運営

- 「かながわ国際ファンクラブ KANAFAN STATION」を運営し、各種情報提供、交流スペースの貸出等を行う。また、留学生を含む外国籍県民の困りごとを解決するため、就職・生活相談等に関する相談体制を強化する。

イ かながわ国際ファンクラブ交流会等の開催

- これまで実施してきた交流会に加え、大規模交流会、県内の文化・歴史等を学ぶ交流プログラムなど、留学生の交流の機会等を拡充する。また、県内への留学生受入れ拡大を目指すため、新たにベトナム学生向け交流プログラムを実施する。

一部 **新** (2) 留学生就職支援事業費 2, 171万円

- 留学生の県内定着を図るため、就職支援講座や合同会社説明会を開催するとともに、新たに日本語力など留学生が就職活動に必要な能力を向上させる講座や県内企業との交流会を開催し、留学生の県内就職に向けた取組を拡充する。



かながわ国際ファンクラブ交流会 2022



留学生就職支援講座

問合せ先

国際文化観光局国際課 課長 今井 電話 045-210-3740

ベトナムとの友好関係強化

1 目的

神奈川県とベトナムは、両地域の継続的な成長と発展を目指し、文化、観光、経済など幅広い分野で相互交流を促進してきた。ベトナムとの交流イベントの開催を支援することで、同国との関係を一層強化するとともに、ベトナムの成長エネルギーを神奈川に呼び込む。

2 予算額 6,928万円（ベトナム文化等交流事業費等（一部再掲））

3 事業内容

(1) ベトナムフェスタ in 神奈川

ア 実施時期：令和5年9月（予定）

イ 主な内容

- 日越交流イベント、水上人形劇など文化交流プログラムの実施
- ベトナム投資環境フォーラムなど経済プログラムの実施
- ベトナム政財界要人との会談

(2) KANAGAWA FESTIVAL in HANOI

ア 実施時期：令和5年11月（予定）

イ 主な内容

- 神奈川の文化・観光のPRや日越交流イベントなど文化交流プログラムの実施
- ベトナム学生向け交流プログラムの実施
- 神奈川投資セミナーなど経済プログラムの実施
- ベトナム政財界要人との会談



ベトナムフェスタ in 神奈川 2022



KANAGAWA FESTIVAL in HANOI 2022

問合せ先

国際文化観光局国際課

国際文化観光局

課長 今井 電話 045-210-3740

観光プロモーション担当課長 重田 電話 045-210-5762

マグネット・カルチャーの取組

1 目的

コロナ禍で大きく影響を受けた本県文化芸術について、一層の振興を図るため、民間の文化芸術活動への支援を含め、魅力的なコンテンツの創出と発信、人材育成、情報発信に取り組む。



2 予算額 2億2,809万円

3 事業内容

区分	主な事業名及び事業概要	5年度当初予算額
(1)	神奈川の魅力的なコンテンツの創出と発信	1億4,202万円
	① 共生共創事業 年齢や障がいなどにかかわらず、すべての人が舞台芸術に参加し楽しめる事業を実施することで、文化芸術の面から共生社会の実現や未病改善を後押しする。	7,500万円
	② 県営団地におけるシニア合唱事業 高齢化が進んでいる県営団地において、団地住民等を対象に合唱事業を行うことで、文化芸術の振興とともに、共生社会の実現や、団地におけるコミュニティの活性化、未病改善など、健康団地の推進に向けた取組強化を図る。	1,599万円
	③ マグカル展開促進補助金 文化芸術団体が新たに行う先駆的な事業のほか、共生社会の実現や、伝統芸能の振興等につながる文化芸術事業に補助することで、県内の文化芸術活動の振興を図る。 ・補助対象 県内で民間団体が実施する演劇、伝統芸能をはじめとする文化芸術全般に係る新規事業 ・補助率・補助上限額 1/3 100万円 ただし、先駆的事业や、シニア・障がい者連携事業等については、特例あり	4,500万円
新	④ 紅葉ヶ丘の広場活性化事業 前川國男建築の文化施設が近接する紅葉ヶ丘の広場で、地域の特性や趣きを活用した文化イベントを開催することで、文化ゾーンとしての一層の認知度向上を図るとともに、民間による利活用を促し、にぎわいを創出する。	403万円
	⑤ カナガワ リ・古典プロジェクト 県にゆかりのある伝統文化を、新しい発想や映像技術等を用いて現代を生きる文化芸術として「再生(リ)」し、公演等を実施することで、日頃、伝統文化に馴染みのない層にもアピールし、伝統文化の継承に繋げる。	200万円
(2)	文化芸術人材の育成	1,683万円
	⑥ かながわ短編演劇アワード 全国から短編演劇の作品を募集し、公演及び公開審査会を開催することで、劇団等に発表の場を提供し、次世代を担う舞台芸術人材の育成を図る。	800万円
	⑦ かながわミュージカル 県内で市民ミュージカル団体等が上演する作品を募集し、公演を審査・講評するとともに表彰することで、ミュージカル人材の育成を図る。	100万円
一部新	⑧ マグカルシアター等 誰もが演劇・ダンス・パフォーマンスを自由に発表・発信できるよう、青少年センタースタジオHIKARI及びかながわアートホールを公演場所として無料で提供し、劇団等の発表の場を確保するとともに、新たな人材育成プログラムを実施することで、舞台芸術人材の育成を図る。	783万円
	 <p>マグカルシアター出演団体による公演</p>	

(3) 情報発信の展開		4,443万円
⑨ 文化イベント情報の発信	県内の文化施設で実施される様々な文化イベント情報を掲載する日英併記の冊子「イベントカレンダー」の発行や、多言語のポータルサイト「マグカル・ドット・ネット」を運用することで、本県の文化芸術の魅力を発信する。	4,193万円
⑩ かながわ県民文化祭	文化の日を中心とした9月から12月を「かながわ県民文化祭」の期間として県、市町村、民間団体等が県内で実施する文化プログラムを集中的に広報することで、県民が幅広く文化芸術に親しむ機会を提供する。	250万円
小 計 (マグネット・カルチャー推進費)		2億329万円
日本大通り活性化推進事業		2,480万円
⑪ マグカル開放区	県庁前日本大通りにおいて、「マグカル開放区」を実施することで、音楽、ダンス等を自由に発表できる場を提供するとともに、地域の活性化を図る。	1,480万円
 <p>※コロナ禍で休止していたが、令和4年10月から再開。</p>		
⑫ バーチャル開放区	文化芸術に関するオールジャンルの動画コンテスト「バーチャル開放区」を実施することで、映像だからこそ表現できる作品を発表する場を提供するとともに、県民に気軽に文化芸術に触れる機会を提供する。	1,000万円
合 計		2億2,809万円

⑨ 紅葉ヶ丘の広場活性化事業

1 目的

前川國男建築の文化施設が近接する紅葉ヶ丘の広場(※)で、地域の特性や趣きを活用した文化イベントを開催することで、文化ゾーンとしての一層の認知度向上を図るとともに、民間による利活用を促し、にぎわいを創出する。

2 予算額 403万円

3 事業内容

- ・ 紅葉ヶ丘の広場を会場に、生演奏によるダンス公演を実施する。
- ・ 公演には、プロのダンサーに加えて高校生も参加する。
- ・ 紅葉ヶ丘の広場の魅力をPRして、民間に広場の利活用を促すため、公演の動画配信を行う。



※ 文化施設3館（県立音楽堂、県立図書館、県立青少年センター）が近接する紅葉ヶ丘（横浜市西区）において、平成30年度から施設前の広場を整備し、令和元年9月から使用開始。令和3年8月に県立音楽堂と県立図書館が県指定重要文化財に指定。

共生共創事業

1 目的

年齢や障がいなどにかかわらず、すべての人が舞台芸術に参加し楽しめる事業を実施することで、文化芸術の面から共生社会の実現や未病改善を後押しする。

2 予算額 7,500万円

3 事業内容

- ・ シニア劇団（横須賀シニア劇団「よっしゃ!!」、綾瀬シニア劇団Hale、小田原シニア劇団チリアクオールディーズ）の運営及び公演を実施する。
- ・ シニアダンス企画「チャレンジ・オブ・ザ・シルバー」としてワークショップ及び公演を実施する。
- ・ 障がい者等が参加する舞台公演や、障害者支援施設等と連携した企画を実施する。



シニア劇団による公演

県営団地におけるシニア合唱事業

1 目的

高齢化が進んでいる県営団地において、団地住民等を対象に合唱事業を行うことで、文化芸術の振興とともに、共生社会の実現や、団地におけるコミュニティの活性化、未病改善など、健康団地の推進に向けた取組強化を図る。

2 予算額 1,599万円

3 事業内容

- ・ 年間を通じ、県営団地（10団地）の集会所において、住民等を対象に合唱のレッスンを行い、成果発表会を実施する。
- ・ 本事業に、大学生がインターンシップ生として参加し、運営や指導の補佐を行うことで、団地住民との世代間交流や、学生の職業意識の形成を図る。



合唱レッスンの様子

問合せ先

国際文化観光局 マグカル担当課長 中里 電話 045-285-0760